

休日はのんびりと

まちを歩こう!

2月

このコーナーでは、筑波銀行エリアの季節のイベントや
おすすめスポットなどを紹介します。

第12回 汁ONEカップ2025

常陸太田市

寒い冬の時季に地域住民の心身を温め、地域を盛り上げる冬の恒例イベントです。お椀で食べる温かい創作汁物料理を、全店共通の器で販売します(容量は約200cc)。味・アイデア・インパクト等を考慮した来場者による人気投票で、汁物料理のNo.1が決まります。他にも、常陸太田市の特産品や菓子類、小物等の販売もあります。

開催日:2025年2月23日(日) 9:30~15:00
会場:常陸太田駅前広場

第17回 那珂のひなまつり

那珂市

毎年、子どもたちの幸せと健やかな成長を願い開催しています。市内の各施設で、段飾り雛等の雛人形や手作りつるし雛が展示され、歴史ある様々な雛人形やつるし雛が楽しめます。期間中、古民家を移築した「曲がり屋」では、那珂市特産品などの販売やつるし雛の制作体験などがあります。

開催日:2025年2月1日(土)~3月2日(日) 9:30~16:00
会場:那珂市曲がり屋(那珂市役所に隣接)
那珂市歴史民俗資料館(那珂総合公園内)※月曜休館

鹿島神宮 節分祭

鹿嶋市

鹿島神宮内で年男・年女による節分祭が執り行われます。午後3時と午後6時の2回、本殿前に設置された特設舞台から、神職・年男・年女・特別ゲストが「福は内」の掛け声とともに大量の福豆をまきます。無病息災と除災招福を祈って訪れた人々に福豆がまかれ、福豆を拾った人の中には「福分け」といわれる景品がもらえる人もおり、大変喜ばれます。

開催日:2025年2月2日(日)15:00、18:00
会場:鹿島神宮

環境学習フェスタ

土浦市

次世代における環境保全意識の活性化や環境学習に取り組む児童・生徒間の交流・情報交換を目的としたイベントです。未来を担う県内の小・中・高校生等が環境学習や環境保全活動の成果を発表します!会場には、環境や科学についての体験・工作・展示ブースが設けられ、飲食コーナーにはキッチンカーが大集合し、かわいいご当地キャラたちも登場します。

開催日:2025年2月15日(土) 9:30~16:00
会場:茨城県霞ヶ浦環境科学センター

ダイヤモンド筑波

筑西市

筑波山頂から太陽が出る瞬間、まるでダイヤモンドが光り輝くような光彩を放つ現象を見ることができます。筑波山ベストビュースポットにも選ばれた母子島遊水地では、水面にダイヤモンド筑波が映る「ダブルダイヤモンド筑波」を見ることができます。例年の傾向では2月14日前後の朝、6時50分前後がチャンスです。冷え込みが厳しい季節ですので、暖かくしてお越しください。

時期:2025年2月14日前後
場所:母子島遊水地

第52回 筑波山梅まつり

つくば市

筑波山の中腹(標高約250m付近)にある梅林から絶景が望め、約1,000本の梅と筑波石が独特な景観を作り出します。開花に合わせて、様々な企画やイベントも行われます。梅林最上部の「展望あずまや」からは、眼下に梅の花と筑波山麓の田園風景や研究学園都市の街並み、好天日には東京スカイツリーや富士山を見渡せ、訪れた人々の目を楽しませてくれます。

開催日:2025年2月8日(土)~3月9日(日)
会場:筑波山梅林

女帝の世紀 ~永井路子が描く古代史~

古河市

女帝に注目し、そこから皇位継承権をめぐる蘇我氏と藤原氏の熾烈な争いを描くなど、新たな視点で古代史を見直した「美貌の女帝」をはじめ、歴史小説家・永井路子が女性史の立場から古代史を描き直した作品の数々を紹介します。

開催日:開催中~2025年3月16日(日)9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
料金:一般200円
会場:古河文学館

第23回 あやせ国際フェスティバル

綾瀬市

「つなげよう!ちがいを超えて友だちの輪」がテーマの国際的なイベントです。日本人と外国籍の人たちによる母国語以外の言葉でのスピーチや体験型コンサート、各国のダンスパフォーマンス等のステージ、ワールドフード&バザールコーナーや民族衣装展示コーナー、外国にちなんだ問題のスタンプラリーなどが楽しめます。

開催日:2025年2月2日(日) 11:00~16:00
会場:綾瀬市オーエンス文化会館・あやせ中央公民館全館